

おぎた よしお
G

躍進

(やくしん)

題字は帯解寺住職 倉本 堯 慧師
くらもとよしうけい

誰



平成22年6月議会で一般質問をする荻田議員

平成21年8月三十日執行の衆議院選挙で、政権与党沖縄普天間基地移転問題で沖縄県民の心をないがしろにした言動で政治不信を招きました。その結果、先の参議院選挙で国民党は、公約果たさない民主党にノーサイドを突き付けたところです。

私はこれまで「信頼と実行」を信条に政治活動をしてきましたが、

富雄川で命と水辺環境を守るために苗の自生を!

平成十六年十一月、富雄北小学校に通っていた楓ちゃんが下校途中に誘拐され命を奪われる事件がありました。この事件を機に地元では安全・安心の街づくりに取り組んでいましたが、今年一月には楓ちゃん

楓ちゃん事件を機に、命を大切にする地域づくり!

「信頼と実行」の大切さを実感!

奈良県議会議員

荻田 義雄

今回の選挙でまさに初心忘れべからずを痛感しました。

奈良県政において医療・福祉・環境・教育・生活など重要な課題が山積しています。

皆様! 日頃のご高配に心からお礼申し上げます。

富雄自治連合会の皆さんは命を大切にする富雄」と実現するため、地域を流れる富雄川を命と水辺環境を守り、心の癒しを体感できる河川にしたいとして、ホタルの自生をめざしています。私はこのお話を聞き、六月議会一般質問で荒井知事にホタルが自生できる水辺環境の整備について質問致しました。

萩田義雄奈良県議会議員を支援して顶いた後援会の皆様!

中室 美壽男



荻田義雄後援会長



ホタルの自生に必要なビオトープ予定地を視察

◆おぎたよしお後援会◆ 平成21年度収支報告

● 収 入	
前年度繰越金	110,246円
会 費	5,872,000円
会 議 費	1,354,000円
後援会会員会議費	904,120円
後援会日帰りバスツアー会費	2,084,000円
雑 収 入	136円
政治団体からの寄附	800,000円
収入合計	11,124,502円
● 支 出	
(1) 事務所費	2,588,895円
内訳 事務費	947,413円
人件費	1,330,000円
備品・消耗品費	283,662円
光熱費	27,820円
(2) 政治活動費	7,557,232円
内訳 会議費	1,573,873円
後援会会員会議費	618,966円
後援会日帰りバスツアー会費	2,314,997円
涉外費	1,530,000円
交際費	1,469,396円
組織対策費	50,000円
(3) 機関紙発行その他費用	846,058円
内訳 越印刷代他	213,990円
通信費	582,068円
政治資金パーティー開催事業費	50,000円
21年度繰越金	132,317円
支出合計	11,124,502円

先の第二十二回参議院選挙で政権与党の民主党が大敗し、自由民主党への支持が復調する結果となりました。民主党鳩山、菅政権のもつべきぶりに「國の行く末を任せて良いのだろうか」と不安に感じた国民の意思が示されたものと思います。荻田義雄議員は奈良市議会議員の頃から、地域の現状を正確に把握し対処すべき課題にしっかりと向き合ってきました。その姿勢は奈良県議会議員となつても変わることなく今に至っています。先の選挙から三年数か月が経ち、いよいよ来年四月上旬にこれまでの活動を審判して頂く統一地方選挙が実施されます。荻田議員にとって四期目の挑戦であり今まで積み重ねてきた政治活動の集大成とも言える戦いとなります。各位におかれましては、この状況をご理解いただき、支援の輪を更に広げていただきたく宜しくお願い申し上げます。

後援会の皆様へ

本会議で県政の方針を質す!

～平成22年6月議会で一般質問～



老朽化が著しい県立奈良病院

地域医療再生計画を策定しました。その中で県立奈良病院を北和地域の高度医療拠点と位置づけ、建て替え整備を進めることになっています。

建て替え具体的な場所については、現在地か奈良市六条山地区のいづれかになると予想されており、平成二十二年度中に基本構想及び基本計画が策定される予定です。

しかし、荻田さんは県立奈良病院を抜本的に見直すため、医療を抜本的に見直すため、



県立奈良病院移転候補地

良病院のベッド数が四百三十床もありながら、八十床あまりが看護師不足などで閉鎖されている現状や、指定管理者制度で運営し、実績をあげている市立奈良病院との関係を踏まえた基本構想・計画でなければならないとの立場から具体的な内容について答弁を求めました。

また、大淀病院での妊婦搬送時に起こった痛ましい事案を受け、救急患者の受け入れについて様々な対策が講じら

県立奈良病院の移転問題

荒井県政一期目も残すところ一年となり、これまで取り組んで来られた施策の是非が問われる時期となりました。柿本県政から引き継いだ平城遷都一三〇〇年祭はおおむね好評ですが、ポスト一三〇〇年を含め、奈良県の将来をどのように描くのか、まさに荒井知事の県政運営に注目が集まります。荻田さんは六月議会で一般質問に立ち、県民の安全・安心や地域振興、環境問題、交通問題等について質問しました。



重症患者の受け入れに不安のある救命救急センター

医師や看護師にも魅力ある施設、つまりマグネットホスピタルにする必要があるため、現在地での建て替えのほか、奈良市七条西町・石木町内に奈良県住宅供給公社が所有する土地も候補に挙げていることを明らかにしました。

果、平成二十一年度に二名、
今年度一名の救急専門医を採用することができました。これにより研修医や看護師などのモチベーションが向上する効果が表れているようです。
また、患者サービスの向上へ医療ソーシャルワーカーを配置し、あわせて重症な救急患者を受け入れるため、退院を効率良く実施するシステムを検討するほか、処遇改善や救急勤務医手当への創設を実施しました。

奈良公園
平城遷都一三〇〇年 想を超えて多くの支撑されていますが、今事前の広報が行き届いておりあり、電車等で通機関で来県されるいようです。

しかし、奈良県庄公園にかけては渋滞が市内循環バスが県庄からの流れを遮断しています。その原因観光バスの奈良公園も一因として考えこ

A black and white photograph showing a wide, paved parking lot filled with numerous cars parked in rows. The parking area is located in front of a dense forest of tall evergreen trees. In the background, there are several buildings, possibly houses or small commercial structures, perched on a hillside. The sky is overcast and hazy.

祭は予
が来場
が発生し
ことは
未交差点
おり、
の流入
ます。

場のターミナル化は有用と考
えると答弁しました。奈良県
は平成二十年度から奈良公園
の魅力向上を目的に一方交通
通行規制を伴う社会実験を実
施しており、その結果、一七
通行を実施するには南側かこ
の交通流入抑制や観光バスの
集中と分散などの対策が必要
であり、パークアンドライド
を検討すべきとの結論が出で
ました。

乗降時対策については、奈良
市

荻田さんはその上で、路線バスのバッフル込みを設置し、県庄大路駐車場に大型バススペースを確保することになりました。

決算式典とし
存に切れ
木側の登
への駐車
案を提案
た。

公園内の一方通行を実施した
後に歩道へ切り込みを設置し
交通の円滑化を図る予定でま
り、市内循環の南側ルートにつ
いては、道路幅員が限られ
ている上、沿道民有地との間
係もあることから奈良市やな
良交通とも協議するとしまし



奈良の玄関口としては手狭な近鉄奈良駅周辺

古都・奈良の玄関としてJR奈良駅は連続立体交差事業を含め、総合的な整備が進んでいます。平成二十年七月には、全国の自治体や鉄道事業者等で構成する「全国連続立体交差事業促進協議会」（会長＝橋下徹（大阪府知事））の全国大会が奈良市で開催され、多くの関係者が完成したばかりのJR奈良駅付近連続立体交差事業の成果を視察するほどでした。

しかし、もう一つの玄関である近鉄奈良駅周辺の整備、中でもバスター・ミナルや駅北側の再開発が必要と考える荻田さんは、平成二十二年二月議会予算審査特別委員会で、荒井知事に検討すべき課題で質問しました。知事は利用出来る県有地がないことや

議論が必要と答弁しました。

近鉄奈良駅前周辺の総合的再整備については、開発及び利用方法を地権者、住民、商店街、沿線開発関係企業、交通事業者、奈良市など関係者間のコンセンサスが必要であることから、段階を踏ました。

近鉄奈良駅前周辺に配慮した空間づくりやきれいな駅前づくりを進めるとしました。

近鉄奈良駅前周辺に配慮した空間づくりやきれいな駅前づくりを進めるとしました。

近鉄奈良駅前周辺に配慮した空間づくりやきれいな駅前づくりを進めるとしました。

近鉄奈良駅前周辺に配慮した空間づくりやきれいな駅前づくりを進めるとしました。

近鉄奈良駅前周辺に配慮した空間づくりやきれいな駅前づくりを進めるとしました。

近鉄奈良駅前周辺に配慮した空間づくりやきれいな駅前づくりを進めるとしました。

近鉄奈良駅前周辺に配慮した空間づくりやきれいな駅前づくりを進めるとしました。

近鉄奈良駅前周辺に配慮した空間づくりやきれいな駅前づくりを進めるとしました。

奈良県の観光振興策について

近鉄西大寺駅南北の交通問題



多勢の人で賑わう平城遷都1300年祭



しあわせ回廊なら瑠璃絵

七一〇年に平城京に都が移されてから一三〇〇年目にあたる二〇一〇年は、奈良県にとって記念すべき年であり、昨年末に県内四カ所でカウン

トダウンとともに「平城遷都一三〇〇年祭」が始まりました。四月二十四日からはメイ

ンの平城宮跡会場で様々なイベントが始まったところです。

近鉄奈良駅前周辺の総合的再整備については、開発及び利用方法を地権者、住民、商店街、沿線開発関係企業、交通事業者、奈良市など関係者間のコンセンサスが必要であることから、段階を踏ました。

これに対しても、夏冬の誘客促進が課題であると認め、夏のオフシーズン対策として●奈良公園一帯の伝統的建物のライトアップ●全国から光のイベントを招聘する全国光とあかり祭を実施し、冬のオフシーズンには●若草山焼きでの冬花火●若草山周辺を光のオブジェで装飾するしあわせ回廊なら瑠璃絵●東寺二月堂修二会セミナーなど

月議会で自由民主党改革から代表質問に立ち、問題解決へ向けて取り組むよう荒井知事が求めたところ、知事は前向きな姿勢を示し、当面の対応として地下道の改善に着手したことですが、駅構内を行って、日常生活に欠かせない施設が整う西大寺駅北側へ

実験開始を前にした六月三日、奈良市役所に関係する荻田さんも参加して実験へ向

け最終の話し合いが行われたところです。この通行実証実験の結果を踏まえて具体的な取り組みを検討することにな

りますが、駅の北広場は面積が狭く自由通路整備時の自動車交通の処理や歩行者の動線を安全に確保できるか等の課題があることから、駅前広場

鐵道、奈良県、奈良市に加え、自治連合会長さん、近畿日本鉄道、奈良県、奈良市に加え、

十日、奈良市役所に関係する荻田さんも参加して実験へ向

け最終の話し合いが行われたところです。この通行実証実験の結果を踏まえて具体的な取り組みを検討することになりました。

実験開始を前にした六月三日、奈良市役所に関係する荻田さんも参加して実験へ向

け最終の話し合いが行われたところです。この通行実証実験の結果を踏まえて具体的な取り組みを検討することになりました。

実験開始を前にした六月三日、奈良市役所に関係する荻田さんも参加して実験へ向

け最終の話し合いが行われたところです。この通行実証実験の結果を踏まえて具体的な取り組みを検討することになりました。



開かずの踏切が通行を分断

宮崎県口蹄疫問題で要望

荻田議員は、6月議会一般質問の冒頭、宮崎県で発生し大きな社会問題となった口蹄疫に関し、同様に畜産農家を抱える奈良県は他山の石とせず、心を新たにして危機管理体制の充実を図るよう要望しました。被害に遭われた宮崎県の皆様へ国、県、市町村が、あらゆる心の支えと様々な助成をされるよう願っています。

近鉄大和西大寺駅周辺地域は、近鉄奈良線及び駅によつて南北に分断されているため、住民の皆さん、とりわけ高齢者や身体障害の方々は、開かずの踏切で長時間待つか、踏切東側の狭く暗い地下道を利用せざるを得ませんでした。

地元の皆さんのが大変な不便を強いられていることを知った

荻田さんは、平成二十一年九月議会で自由民主党改革から

議会予算審査特別委員会で、香村の県立万葉文化館で開催された「平山郁夫展」には六

万七千人が来場しました。

しかし、奈良県がかねてより抱える夏・冬のオフシーズンに観光客が減少する課題をどのように克服すべきか、年

間を通じて観光客を誘致する方策が必要と考え、荒井知事

は、近鉄奈良線及び駅によつて南北に分断されているため、住民の皆さん、とりわけ高齢者や身体障害の方々は、開かずの踏切で長時間待つか、踏切東側の狭く暗い地下道を利用せざるを得ませんでした。

地元の皆さんのが大変な不便を強いられていることを知った

荻田さんは、平成二十一年九月議会で自由民主党改革から

議会予算審査特別委員会で、香村の県立万葉文化館で開催された「平山郁夫展」には六

万七千人が来場しました。

しかし、奈良県がかねてより抱える夏・冬のオフシーズンに観光客が減少する課題をどのように克服すべきか、年

間を通じて観光客を誘致する方策が必要と考え、荒井知事

は、近鉄奈良線及び駅によつて南北に分断されているため、住民の皆さん、とりわけ高齢者や身体障害の方々は、開

かずの踏切で長時間待つか、踏切東側の狭く暗い地下道を利用せざるを得ませんでした。

地元の皆さんのが大変な不便を強いられていることを知った

荻田さんは、平成二十一年九月議会で自由民主党改革から

議会予算審査特別委員会で、香村の県立万葉文化館で開催された「平山郁夫展」には六

万七千人が来場しました。

しかし、奈良県がかねてより抱える夏・冬のオフシーズンに観光客が減少する課題を

どのように克服すべきか、年

間を通じて観光客を誘致する方策が必要と考え、荒井知事

は、近鉄奈良線及び駅によつて南北に分断されているため、住民の皆さん、とりわけ高齢者や身体障害の方々は、開

かずの踏切で長時間待つか、踏切東側の狭く暗い地下道を利用せざるを得ませんでした。



近鉄大和西大寺駅構内で始まった通行実証実験に立ち会う西大寺北地区自治連合会の青山文彦会長と荻田議員

写真で見る 荻田議員の活動

■平城遷都1300年祭のメイン会場となる平城宮跡の中核施設となる「第一次大極殿復元を祝う記念式典」が、皇太子殿下ご臨席のもと開催されました。(平成22年4月23日)



■平城遷都1300年祭のメイン会場・平城宮跡の大極殿で少林寺拳法の3000人が「日本の心」をテーマに演武を披露しました。奈良県少林寺拳法顧問の荻田議員も出席しました。(平成22年5月2日)



おぎたよしお略歴

- 昭和22年12月7日生 62歳
- 奈良県立奈良商工高等学校卒業
- 昭和58年、奈良市議会議員に当選（3期）
この間企画建設委員長、総務財政委員長、
議会運営委員長、副議長等を歴任
- 平成7年、奈良県議会議員に当選（1期）、厚生常任副委員長、
幹線交通対策特別副委員長を歴任。平成15年、奈良県議会
議員に再選。総務・警察常任委員長、議会運営委員長等を歴任。
- 平成19年、奈良県議会議員に3選。



■後援会各支部から推せんをいただき、女性部を設立することになり、後援会事務所で初会合が開かれました。(平成22年6月19日)

■農業振興地域の山町で開催された地域環境保全協議会総会に招かれ挨拶する荻田議員。(平成22年4月24日)



■平成22年2月議会の予算審査特別委員会で
荻田議員。(平成22年3月18日)



■富雄川でホタルの自生が可能かどうか、地元の人たちや県の関係者と現地調査に臨む荻田議員。(平成22年7月7日)



■前池の護岸が崩れたため、地元（八島町）自治会から改修要請を受け、奈良県・奈良市現地調査に立ち会う。(平成22年7月23日・写真撮影：荻田議員)



■奈良市横井町の皆さんから、老朽化した井堰の改修について要請がありましたので、関係する方々と現地調査し、改善に向け取り組んでいます。(平成22年5月21日)



■後援会事務所前の広場で開催された親睦会。荻田議員も慣れない？手つきでお手伝い！！(平成22年7月18日)

おぎたよしお後援会 メール会員募集中！

ホームページでご入会いただいた皆様には、ご指定のメールアドレスに身近な話題を中心にメールマガジンを月1回程度送らせていただきます。既に後援会にご入会いただいている会員様もぜひメールアドレスをご登録ください。

おぎたよしお公式ホームページ 携帯電話は
<http://www.ogita-yoshio.com/> こちらから



「ミニ集会」開催のお願い
荻田義雄さんを招いて
ミニ集会を開いてみませんか。
何人からでも参ります。
☎〇七四一ー六一六三〇〇

告
知
板